

事業所名		ここいろ　なんと				支援プログラム				作成日		令和6	年	11	月	1	日	
法人（事業所）理念		当事業所が大切にしていることは、将来、お子さんが社会とのつながりをもって生活していくことができるよう、社会参加の経験を積む機会を提供することです。お子さんの発達過程や特性・適応行動の状況を理解するように努め、お子さんの心に寄り添いながら成長の一助となるよう支援します。																
支援方針		日常的に買い物や公共施設の利用などの外出活動を行い、社会に出て生活する経験を積んだり、その場所を守るべきルールについて学んだりできるように支援します。また、社会に出て生活するために必要な多くのスキルを個別療育や集団活動を通して身に付けていきます。																
営業時間		平日	9	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり（片道15分程度を想定しています）						
		学校休業日	9	時	0	分から	17	時	0	分まで								
		支　援　内　容																
本人支援	健康・生活	・心身の健康状態の把握（来所時の体温測定、支援中の健康観察 等） ・構造化を意識した環境設定（写真カードなどを使った具体的な表示 等） ・基本的な生活スキルの獲得（調理活動による食育や家事体験、 買い物学習、トイレトレーニングや食事に関する支援 等）																
	運動・感覚	・有酸素運動（事業所内や公園での遊びや運動 等） ・微細運動（折り紙遊びやハサミの使用などの指先を使う遊びやトレーニング 等） ・感覚統合療法（触覚を刺激する遊びやトランポリン 等） ・リズム運動（音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 等） ・スポーツ活動（ボールを使った運動や公共のプールを利用したスイミング 等） ・感覚に特性があるお子さんへの配慮（イヤーマフの使用、個室利用などの環境設定 等）																
	認知・行動	・認知スキルの向上（パズルや知育玩具、記憶力ゲーム 等） ・時間に関する認知の形成（タイマーの活用、タイムテーブルの確認 等） ・物質の変化と感覚に関する認知の形成（絵画教室、粘土、スライム、水遊び 等） ・空間把握に関する認知の形成（ブロック遊び 等） ・季節の変化への興味などの感性の形成（外出活動、季節の散策 等） ・適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮（小集団でのゲーム 等） ・社会的スキルの育成（ソーシャルスキルトレーニング（SST）や役割遊び 等）																
	言語 コミュニケーション	・言語の獲得・聞く力の形成（絵本や紙芝居の読み聞かせ 等） ・言語に特性があるお子さんへの配慮（絵カードや写真カードを使ったコミュニケーション支援 等） ・コミュニケーションスキルの向上（ロールプレイ 等） ・他者との意見交換や協力（子ども会議や協力ゲームなどのグループ活動 等）																
	人間関係 社会性	・アタッチメントの形成（スキンシップ遊び、親子参加行事 等） ・他者との関りの形成（見立て遊びやごっこ遊び、レクリエーション 等） ・協同遊びへの支援（鬼ごっこなど役割のある遊び、ルールのある遊び 等） ・社会資源の活用（公共施設等での室内外活動（公園、図書館 等）、社会見学）																
家族支援		・定期面談（定期的な面談（6か月に1回以上）によるお子さんの成長や課題についての情報共有） ・日々の活動やご家庭での様子の共有（お迎え時や送迎時に様子の伝達、連絡帳などでの情報共有）								移行支援		・生活スキルの向上（買い物などでの金銭の使用やテーブル拭きなどの家事 等） ・自己理解と自己決定（自分の強みや希望の理解、自己決定する機会の提供）						
地域支援・地域連携		・地域の施設利用（図書館や体育館などの地域の公共施設の利用） ・地域連携の強化（地域のNPOや学校、福祉サービスとの連携） ・情報提供と啓発活動（SNSの活用による外部への活動内容の紹介）								職員の質の向上		・定期的な研修と教育（月に1回以上の社内・社外研修 等） ・資格取得支援制度（資格取得のための費用補助 等） ・職場環境の改善（働きやすい環境の整備 等）						
主な行事等		・土曜イベント（動物園や水族館、野菜や果物の収穫体験など1日を通しての外出活動） ・長期休暇（外出、制作、調理などのイベント 等） ・季節の行事（節分、夏祭り、クリスマス会 等） ・誕生日会																